「法科大学院改革を考える」シンポジウム

当会は、弁護士数に比して数多くの法科大学院を管轄内に抱えているため法科大学院教育に関わる会員が多いという特徴があります。そこで、全国に先駆けて、当会会員へ法科大学院改革に関するアンケートを実施しました。このアンケートでは、会員のほぼ９割が法科大学院について改革の必要があるとしているなど、興味深い結果がわかってきております。

このアンケート結果の報告を踏まえて、昨年度まで日弁連法曹養成制度改革実現本部副議長として、法曹養成制度改革に関わっておられた森山文昭弁護士などをお招きして、シンポジウムを開催いたします。

多数ご参加いただきますようよろしくお願いします。

◆日　時　　２０１６年（平成２８年）１１月１日（火）　午後５時～７時

◆場　所　　京都弁護士会館 地階大ホール

〒604-0971　京都市中京区富小路通丸太町下ル

◆内　容　　①　「弁護士は法科大学院をどう考えているか（弁護士アンケート報告）」

当会アンケート分析担当者からの報告

②　日弁連による法曹養成制度改革運動の現状

講 師　森 山　文 昭　弁護士（愛知県弁護士会所属）

③　司法ウォッチャーからみた現在の法曹養成制度の問題点

講 師　河 野　真 樹　さん（元法律新聞編集長）

④　参加者による討論

事前申込不要・入場無料

きっとある　あなたを支える　法と知恵

京都弁護士会

お問合せは、

075-231-2337

（受付時間：月~金 午前９時~12 時、午後１時~5 時）